

平成21年度 ブロードバンド・インフラ整備事業概要

①安来市全域にわたる光ファイバー網の整備

中継局舎を広瀬・伯太・布部・赤屋の4箇所に設置し、市内全域にFTTHによる通信網を整備します。万が一の事態にも通信が切れることがないよう、中継局間ループを考慮した幹線ルートを整備します。

②告知端末による行政情報の提供(無料)

各世帯に音声告知端末を配布・設置し、行政情報、コミュニティ情報、防災情報等の各種情報を提供します。また、防災用屋外ラッパを交流センター単位で設置し、屋外でも緊急時の情報伝達が可能となります。

③定点カメラによる映像提供

天候や道路状況等をホームページやCATVで把握できるように、市内5か所に定点カメラを設置します。

④CATVテレビ放送の提供 ※

地上波デジタル放送・BSデジタル放送の再送信及びコミュニティチャンネル(安来市用専用チャンネル+データ放送)を視聴できるようにします。

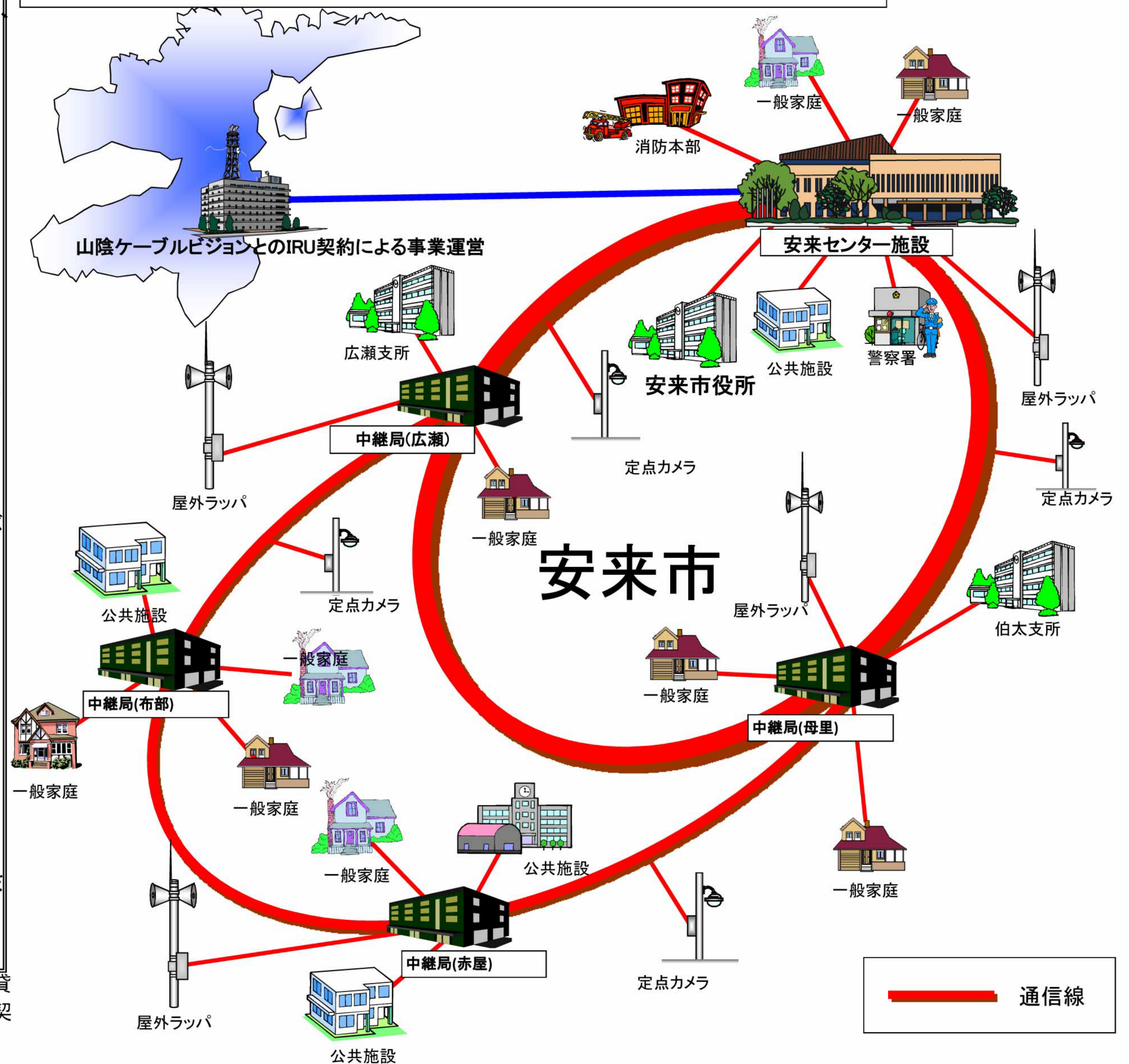
⑤高速な光インターネットサービスの提供 ※

市内全域で高速インターネットを利用できるようにします。

⑥IP電話サービスの提供 ※

同一通信会社又は提携通信会社の加入者同士の通話料が無料(NTTや携帯電話・非提携の通信会社への通話は有料)となるIP電話を利用できるようにします。

※④⑤⑥については、市が整備する通信網を民間事業者に貸し出すことにより提供されるもので、当該事業者と個別に契約していただくことで利用可能な有料のサービスです。



※注意
イラストの定点カメラ、屋外ラッパ等の位置についてはイメージであり、イラストの場所で確定しているものではありません。